

トピックス

平成 21 年度後半の注目行事

特別展Ⅱ「親鸞—茨城滞在 20 年の軌跡—」

平成 22 年 2 月 6 日（土）～3 月 22 日（月・祝）

鎌倉時代、浄土真宗開祖の親鸞は、その生涯のうち 20 年を茨城で過ごしました。

親鸞の生涯と思想、親鸞を支えた家族と当時の社会、親鸞が育て帰洛後もその教えを引き継いだ弟子（同胞）たちの活動という観点から茨城における親鸞の軌跡をたどり、滞在 20 年の意義を探ります。

主な出陳予定資料

国宝 教行信証（坂東本）

重要文化財 善性本親鸞聖人消息集

重要文化財 拾遺古徳伝絵

恵信尼公画像（初公開）

茨城県指定文化財 親鸞聖人画像



▲親鸞聖人画像（茨城県指定文化財）

歴史館いちょうまつり - 「和の文化」の祭典 -

開催期間 11月1日（日）～11月23日（月・祝）の土・日・祝日及び県民の日

庭園にある銀杏並木の美しい時期に、落語やお茶会、和楽器の演奏会など、日本の伝統文化を楽しむイベントを実施します。

主な行事

11月 3日（火・文化の日） 小中学生よろい・かぶと体験（午前 10 時～整理券配布）

11月 13日（金・県民の日） 民家解説（午前 11 時～、午後 14 時～）入館無料
常陸秋そばの販売（1食 500 円・300 食限定）

11月 14日（土） 琴・尺八の演奏会 午前・午後の 2 回

11月 15日（日） 落語家 三遊亭金時氏の講座 午後 2 時～午後 4 時

11月 22日（日） 野点 午前 10 時～、昔遊び

平成21年度 上半期の事業から

小・中学生「よろい・かぶと体験」

5月5日（火・祝），8月23日（日）



▲よろい・かぶとをつけて撮影

開館前から整理券を求めて行列ができるほどの人気で、用意した整理券は、あっという間になくなってしまいました。

体験が始まると、子どもたちは歴史館ボランティアの方に手伝ってもらいながらよろいやかぶとを身にまとい、ポーズをとって笑顔で記念撮影をしていました。

「重くて戦えたのかな」などと、よろいやかぶとの着心地を十分に実感できた様子うかがえました。

次回は11月3日（火・祝）に開催します。

歴史館探検ツアー

6月14日（日）



▲収蔵庫内で研究員に説明をうける様子

子どもたちと保護者たちが参加し、収蔵庫や機械室、貴賓室など、普段では見ることができない歴史館の裏側を探検しました。

子どもたちは県内の古墳から出土し、歴史館にて展示している「金銅製馬形飾付冠（こんどうせいうまがたかざりつきかんむり）」をかたどった冠を作り、歴史館ならではの体験を満喫しました。

参加した子どもたちからは「本物の土器が見られて面白かった」などの声が聞かれました。

県指定文化財の旧水海道小学校を見学した後、一人一人に認定証が手渡されました。受け取ったものをうれしそうに見ている子どもたちの姿がとても印象的な場面でした。

次回は11月28日（土）に開催します。

歴史教室

6月6日（土）、9月12日（土）



▲歴史教室の参加者

当館研究員が、日頃研究している成果の一端を発表するために毎年開催しているものです。第1回目は主任研究員 沼澤佳子による「徳川慶喜の懐刀と呼ばれた男 原市之進」、第2回目は首席研究員 富田任による「菊池謙二郎とその時代の教育界」のテーマでの発表がおこなわれました。

第3回 12月5日（土）

「茨城常磐炭田の歴史」 担当：鈴木教郎

第4回 1月23日（土）

「金砂合戦再考」 担当：宮内教男

時間：午後2時～4時／当館講堂

定員：200名（先着順）

対象：高校生以上

歴史館コンサート

5月22日（金）

スタインウェイ&サンズ社が1865年に製造したグランドピアノでのコンサートです。平成21年度第1回は伊東ありさ氏によるピアノ演奏があり、鑑賞者はその美しい音色に感動していました。

次回は10月23日（木）、12月11日（金）に開催いたします。

10月は長野安恒氏のバスバリトンと秋山千賀子氏のピアノ伴奏によるアンサンブルで、日本の名曲を中心にお話を混ぜながら演奏します。（10月の申込受付は終了しました。）

小・中学生いにしへのピアノ演奏体験

5月23日（土）・24日（日） 2日間



▲演奏の様子

歴史館コンサートでも使用したスタインウェイ&サンズ社のグランドピアノを用いた年に3回実施しています。

参加した子どもたちは、歴史あるピアノを演奏し、緊張しながらも普段ではなかなかない貴重な体験を楽しんでいました。

次回は11月22日（土）・23日（日）に開催します。

歴史館ボランティアの方によるイベントが開催されました！

「ちょっと昔のあそび 紙ひこうきをつくってとばそう！」

7月26日（日）

午前の部，午後の部の2回実施し，たくさん子どもたちが参加しました。歴史館ボランティアの方に教えてもらいながら，いろいろな形の紙ひこうきを作りました。一緒に参加した保護者の方も，夢中になって紙ひこうきを飛ばしていました。参加した子どもたちからは，「うまく飛ぶ投げ方を練習しよう」「羽の部分を改良してみようかな」などの感想が聞かれました。

次回は9月26日（土），12月20日（日），1月17日（日）に開催します。

歴史館まつり

8月23日（日）



▲「水戸藩歴史講座」の参加者

歴史館まつりは，多くの方に歴史館に親しんでいただくことを目的に，毎年この時期に開催しています。当日は，館内及び庭園内で多くのイベントが行われました。

「水戸藩歴史講座」では，歴史館の永井 博 研究員により，「水戸藩成立三つの謎－石高・官位・定府－」をテーマに水戸藩成立の過程について解説をし，多くの参加者が熱心に耳を傾けていました。



▲わくわくドキドキ子ども体験広場

また，まがたま作り体験では，歴史館ボランティアから作り方を教わりながら，親子でまがたま作りにチャレンジしたり，歴史館ウォークラリー，県警音楽隊によるコンサート，いばらき蕎麦の会による手打ちそばの販売などが行われ多くの参加者でにぎわいました。

水戸藩歴史講座

水戸藩初代藩主である徳川頼房が水戸藩主となってから 400 年を記念して展開される「水戸藩開藩 400 年記念事業」に関連し、水戸藩に関する歴史を学ぶ講座を年 5 回開催しました。

第 1 回 8 月 23 日（日） 「水戸藩成立三つの謎—石高・官位・定府—」担当：永井博

第 2 回 9 月 5 日（土） 「義公 光圀の生涯」担当：桜井明

第 3 回 9 月 19 日（土） 「大日本史編纂始末」担当：桜井明

第 4 回 10 月 3 日（土） 「斉昭と慶篤」担当：永井博

第 5 回 10 月 17 日（土） 「奥女中のみた幕末の水戸藩」担当：笹目礼子

時間：午後 2 時～午後 4 時／当館講堂 定員 200 名（先着順）

対象：高校生以上

トピックスでご紹介した内容は、茨城県ホームページ「県政ホットニュース」、茨城県教育委員会ホームページ「フォトニュース」にも同様の内容で掲載されています。

上記事業の内容及び今後の予定についてのお問い合わせは、

茨城県立歴史館 教育普及課 電話 029-225-4425

または、ホームページの「お問い合わせ」からメールをお送りください。